

<古いものを破る力>

マルコ2：18～22

78回目の終戦記念日

神の御子イエスキリストが宣教を開始された。これは古い体質を破る始まり。

ヨハネが捕らえられて後、イエスはガリラヤに行き、神の福音を宣べて言われた。

「時が満ち、神の国は近くなった。悔い改めて福音を信じなさい。」 マルコ1：14, 15

福音によって生きる、新しい時代の訪れを告げた。

しかし新しいものは受け入れがたい！

律法学者たちはつぶやく…どうして、何故。

「この人は、なぜ、あんなことを言うのか。神をけがしているのだ。神おひとりのほか、だれが罪を赦すことができよう。」 マルコ2：7

「何故あの方は取税人や罪人たちと一緒に食事をするのですか。」 マルコ2：16

「ヨハネの弟子たちやパリサイ人の弟子たちは断食するのに、あなたの弟子たちはなぜ断食しないのですか。」 マルコ2：18

イエス様がなさることは、律法学者達が教え守っていたことをことごとくくつがえす事ばかり。 何故？ なぜ？ なぜ？

イエス様はたとえで答えた。 日常生活の中にある事で、誰にでもわかるたとえ。

①花婿と友人

ユダヤの結婚式は1週間。その喜びの宴の間は断食をしなくてもよい。

花婿はイエスキリスト。花婿と一緒にいる間は断食をしないが、やがて花婿が取り去られるとき、自分が十字架で殺される時がくる。強制されなくても師を失った悲しみで、弟子達自ら断食をする日が来る。

◆断食の本来の意味を問い直し、因習やしきたりに縛られない生き方と、ご自分の十字架の受難の深い意味をここで教えられた。

②古い布と新しい布

新しい布は水につけると縮む。新しい布に古い布につきをあてたものを洗濯すると、新しい布は縮み、古い布は繊維が引張られて破れて台無しになる。

③古い皮袋と新しい皮袋

ぶどう酒を貯蔵する皮袋。動物の皮で作る。新しい皮袋は柔軟で皮も柔らかく、伸縮性がある。一方古いものは皮が硬く伸縮出来ない。これに発酵が活発な新しいぶどう酒を入ると、古い皮袋はその勢いに耐えられず裂けてしまう。そして新しいぶどう酒も台無し。

古い布、古い皮袋 = 律法主義たちの教え

新しい布、新しい皮袋 = 福音



◆神のことば、福音は変わらない。しかし罪人ゆえの弱さや、時代の大きなうねりの外圧など、様々な影響を受けてゆがんでしまうことがある。だから、聖霊によって聖書を読み解く力と、そのみことばに生きることを学ぶ必要がある。